

# 日本海新聞ふるさと大賞2012

## 倉吉市

### 地域貢献賞

特定非営利活動法人・未来 (岸田寛昭理事長、120人)  
=倉吉市宮川町

毎年、県中部全域で開催される「SUN-IN未来ウオーク」をはじめ、まちづくりや福祉事業など、地元地



域の資源を活用した各種事業を県・市町村と協働で展開。地域内外で12年以上活動を継続している。

打吹童子ばやし (村田速実代表、37人) =倉吉市和田東町

「天女伝説の伝承」と「子どもたちの心のふるさとづくり」を目指し、1992年から活動。地域の祭りや福

「日本海新聞ふるさと創り事業団」(成川勝敏代表理事)が、鳥取県内各市町村と新日本海新聞社、県内の日本海新聞販売会と共催で行う「日本海新聞ふるさと大賞2012」の受賞者(団体)が決まった。「ふるさと大賞」は、地域貢献賞とスポーツ功労賞の2本立て。長年にわたる地域貢献や、昨年1年間で優れた成績を残した個人・団体、優秀指導者などを幅広く顕彰し、たたえる。各市町村で地域貢献賞、スポーツ功労賞に選ばれた受賞者(団体)を紹介する。

祉施設の慰問をはじめ、県外や海外でも公演を行うなど、太鼓を通じて青少年育成、文化振興に大きく貢献している。

成徳小学校創立140周年記念祭実行委員会 (上田圭史実行委員長、11人) = 倉吉市仲ノ町



節目を迎えた成徳小学校の伝統や地区の文化を子どもたちに伝えることを目的に発足。記念事業では児童やOB、住民らが協力してギネス記録を樹立するなど、地域一丸となった活動を推進し、活性化の中核となっている。